

39. ^{かまくらかいどう}鎌倉街道—^{みさかじ}御坂路

選定箇所：金川原～御坂峠（山梨県笛吹市～富士河口湖町）

概要：御坂路は、奈良・平安時代に御坂峠を越えて都と甲斐国を結んでいた官道（東海道甲斐路）の一部だった。鎌倉時代以降は鎌倉街道とも呼ばれ中央線や中央自動車路が発達するまで甲斐国と鎌倉・京都等を結ぶ重要な交通ルートだった。

